

# 平成24年6月6日開催教育委員会会議記録

## 1 開会・閉会等について

日時	平成24年6月6日(水) 午後3時00分
場所	教育委員会室
開会	午後3時00分
閉会	午後4時20分
出席委員	
委員 長	横井利男
委員	高木新太郎
委員	鈴木みゆき
委員	雁部隆治
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	小暮真人
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
指導室長	橋爪昭男
すみだ教育研究所長	渡部和美
生涯学習課長	金子しのぶ
スポーツ振興課長	中山賢治
あずま図書館長	村田里美

## 2 会議の概要

- **横井委員長** それでは教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は高木委員にお願いいたします。

### 議決事項第1

議案第38号「墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部改正について」の案件を上程し、庶務課長が説明する。

- **横井委員長** ただ今の説明についてご質問はございませんか。

**横井委員長** それでは、議決事項第1議案第38号「墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任及

び補助執行に関する規則の一部改正について」原案どおり改正することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

- **横井委員長** それでは、原案どおり決定いたします。

## 議決事項第2

議案第39号「吾嬭第一中学校と立花中学校の統合について」の案件を上程し、庶務課長が説明する。

- **横井委員長** ただ今の説明についてご質問はございませんか。
- **高木委員** 統合新校の位置が立花中学になる理由は。
- **庶務課長** 吾嬭第一中学校は若干耐震強度に課題がございまして、立花中学校の方が耐震強度が十分あるということで、長期間利用可能であることから、立花中学校を統合校の位置とします。
- **高木委員** 吾嬭第一中学校は耐震工事は終わったのですか。
- **庶務課長** 応急の耐震工事は済んでいます、あくまで応急です。この応急によりお子様の安全は確保されていますが、長期的な問題として、あくまで応急的な処置ということです。
- **高木委員** それが一番大きい理由ですか。
- **庶務課長** はい。そうです。
- **雁部委員** 立花中学の改築というのは、教室を増やすための改築ですか。
- **庶務課長** 改築ということではなく、現在の立花中学の校舎の教室を整備することですが、具体的にどのように整備するかは、これから検討させていただきます。いずれにしても12クラスを想定していますので、12クラスがきちっと収まってしっかりと教育環境を確保できる形で整備をしていきたいと思っています。
- **鈴木委員** この子どもたちは小学校のときは、統廃合を経験してないですか。平成26年度に中学校で統廃合を受けるとすると、たとえば、今の梅若小学校と旧堤小学校のように、小学校で統廃合を経験し、また中学校で統廃合を経験するというようではないのですか。
- **次長** それは配慮をして統合時期を決めます。
- **鈴木委員** はい。有難うございます。
- **横井委員長** 最終的には、吾嬭一中の位置に新校舎が出来るということですね。敷地面積は立花中のほうが広いのですか。
- **庶務課長** はい。7ページにございますが、敷地面積は9004㎡になります。
- **横井委員長** 合理的ではないように思えますが、何か理由はあるのですか。
- **次長** 校地の造りが立花中のほうが、正方形ではなく欠けている。吾嬭一中はほぼ正方形であるためです。そのため、吾嬭一中のほうが長期的に使うためにはより良いと判断したためです。
- **横井委員長** 統合自体は地元も前向きそうですね。
- **庶務課長** 先ほどの鈴木委員の質問の中で、統合を2回経験するお子さんが出ないかどうかですが、調べましたら、若干出るようです。平成18年に小学1年生のお子さんが中学2年生に上がる時に統合を経験し、また、平成19年に小学1年生のお子さんが中学3年生に上がる時に、統合を経験することになります。
- **鈴木委員** 例えば6年生で経験して中3で経験するとかですと、不登校の引き金にならないような配慮が必要だと思います。

- **庶務課長** 先日、保護者説明会を合同で開かせていただいた時にはご指摘、苦情は特にございせんでした。
- **横井委員長** それぞれの地域も前向きそうですね。
- **横井委員長** それでは、議決事項第2議案第39号「吾嬭第一中学校と立花中学校の統合について」原案どおり決定したいと思います、ご異議ございませんでしょうか。  
(「異議なし」の声あり)
- **横井委員長** それでは、原案どおり決定いたします。次に報告事項にまいります。

#### 報告事項第1

「墨田区議会正副議長の就任」について、資料1のとおり庶務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。報告承りました。

#### 報告事項第2

「墨田区議会常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の名簿」について、資料2のとおり庶務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。報告承りました。

#### 報告事項第3

「平成23年度定期監査（第2回）の監査結果」について、資料3のとおり庶務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **高木委員** この指摘事項というのは、是正しなくてはいけないという意味でしょうか。
- **庶務課長** はい。指摘事項のほうが重い内容になります。この他に指導注意事項がありまして、たとえば簿記の誤記入等、細かい事務的な指摘です。それはそんなに数はありませんが、いくつかございましたので、直しています。
- **横井委員長** 他に何かご質問はございませんか。報告承りました。

#### 報告事項第4

「平成23年度教育委員会所管施設の利用状況」について、資料4（あわの移動教室実績一覧、校外施設利用状況）のとおり学務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございますか。
- **高木委員** あわの移動教室の特別支援学級が空欄になっているのですが、これはどのようになっているのですか。
- **学務課長** 特別支援学級は7クラスありますので、7クラス合同となっています。
- **高木委員** 20ページの利用状況の中で、5割減額、3割減額とあるのですが、これは何か規程があるのですか
- **学務課長** 減額規程がそれぞれありまして、その位置づけにおいて減額しております。

「平成23年度教育委員会所管の利用状況」について、資料4（生涯学習課所管施設利用実績、すみだ

学習ガーデン委託事業、すみだ学習センター施設利用実績、すみだ学習センター事業実績、すみだ郷土文化資料館施設利用実績) のとおり生涯学習課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございますか。
- **横井委員長** 科学教室の応募者が多く抽選ということですが、せっかく関心があるので、うまく受け入れる方法はないのかどうか。いろいろいきさつがあつてのことだと思いますが、理科教育との関係はうまく連携をとることはできないかどうか。今の様子ですと、一定の課題を先生が提示したものをやっているだけで、それはそれで面白いと思いますが、もっと発展的に総合的な学習の延長ということで、もっとここに連携がとれるようになったらいいのではないかと思います。指導室とご相談してそれが可能かどうかと思います。
- **生涯学習課長** 科学教室に関しては、理科の先生の協力を得て中身の内容を決め、実際に教えている方は退職された理科の先生などです。その他は区民ボランティアです。人数については、実験等を中心にやっていますので、実験器具の関係から、これ以上の増加は難しい状況です。
- **高木委員** 私が気になっているのは、スカイツリーがオープンし、考えられるのは学習ガーデンのプラネタリウムはどうするのか。あるいは、調整はどうするのか、ということだと思いますが、そこは何かお考えですか。
- **次長** このことは、今年の第一回定例会の議事録をお配りしていますが、その中で議員さんからも質問が出ています。課題として早急に検討し、やはり同じ区内に二つ必要かどうかについて現在検討を進めているところです。
- **高木委員** 私は学習ガーデンのプラネタリウムを見たのですが、学習用というスタンスですので他の区から観に来ますね。そういう意味での汎用性がありますね。しかしスカイツリーのプラネタリウムは、学習用ということにはならないと思います。その時々の特ピックスが把握できると思いますので、より内容を考えた方が良くと思います。ただやはり、議会から質問が出ていることなので、体制自身を検討しなくてはならないですね。
- **生涯学習課長** 委託事業ですので、庁内検討委員会の中で検討しているところです。
- **横井委員長** 学習ガーデンのプラネタリウムを利用しているのは、墨田区内小学校は全校ですが、中学校は2校ほどです。他区の中学校からは多く観に来ていましたので、それだけ価値がある内容だと思うのですが、ただ維持をするのが大変ではないかと思います。もう一つは、スカイツリーのプラネタリウムは、一般向けのようで、学校の場合はそのようなプログラムを作るのは可能ですが、そうした場合には、学校がスカイツリーのプラネタリウムを観に行った場合は割り引きになるというような施設でしたら良いと思います。学習ガーデンとどちらが良いかは慎重に検討する必要があります。
- **高木委員** このままだと学習ガーデンのプラネタリウムの入場者数は、減ってしまうのではないかと思います。やはり、理科の先生が背後にないと動員力が少なくなります。  
単独で行くという人は、まず少ないと思います。それは内容も含め学習ガーデンのプラネタリウムを維持するかどうかにかかってくると思います。やはり本腰を入れきちんと検討したほうが良いと思います。
- **教育長** いずれにしても、今、検討していますので、一定の時期になりましたらこちらにご報告させていただきます。
- **横井委員長** スカイツリー効果で、郷土文化資料館の利用者が増えてきているようですね。

- **生涯学習課長** やはり、スカイツリー効果がありまして、利用者数は、徐々に増えて来ています。職員も、駅にポスターを貼る等の工夫をしてきましたので、効果が出ていると思います。

「平成23年度教育委員会所管施設の利用状況」について、資料4（スポーツ施設の利用状況）のとおりスポーツ振興課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございますか。
- **高木委員** サッカーはどこでやるのですか。
- **スポーツ振興課長** きちんとしたサッカー場はございませんが、基本的には荒川河川敷の球技場をサッカー場として利用していただいています。大人用は一面、少年用は二面ございます。また、錦糸公園野球場につきましては、多目的に使用できる設計になっていまして、一般利用には供していませんが、大会等の時には、野球以外にもサッカー、ゲートボール等その他の競技にもご利用いただいています。
- **鈴木委員** 雨が降ったら中止になるようなことはあるのですか。
- **スポーツ振興課長** 雨天の場合は、河川敷につきましては使用を中止させていただいています。その他の人工芝等の施設では雨天でもご利用いただける場合がございます。
- **高木委員** 体育に関するニーズはいろいろあると思います。場所の問題等あると思いますが、野球場やテニスコートは多いのですが、サッカー場は絶対的に少ないし、雨になると使用出来なくなるので、もう少し配慮したほうが良いと思います。
- **鈴木委員** 荒川河川敷の横に道路がありますね。そこでは、今まで事故などはなかったですか。
- **スポーツ振興課長** 大きな事故の報告はありませんが、日常的に利用者の皆様には注意を喚起しているところです。最近では自転車でスピード走行する方が多いので、看板等を掲示して注意を呼びかけています。それにつきましては、国土交通省の所管で、主に注意書きを行っています。私どもとしても野球場等の運動場利用者の皆様には、ご案内をさせていただいています。
- **高木委員** 鐘淵競技場に斜線が入っているのはどうしてですか。
- **スポーツ振興課長** こちらは、一般貸し出し施設としては供していない施設です。
- **高木委員** 何に使っているのですか。
- **スポーツ振興課長** こちらは、基本的には陸上競技用のトラックで使える競技場ですが、なかなか整備が行き届かないため、一般には貸し出しはしていません。

「平成23年度教育委員会所管施設の利用状況」について、資料4（あずま図書館事業実績）のとおりあずま図書館長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございますか。
- **高木委員** 図書館の登録者数ですが、登録者が他に移動をした場合は、図書館では把握していますか。例えば、2年に一度更新をしているかどうかチェックをしているとか、あるいは、2年以上利用のない人は消してしまうとか、そのようなことを行った結果の登録者数ですね。
- **あずま図書館長** はい。5年間まったく利用がない場合は登録から削除します。
- **高木委員** そうしますと22年度から23年度は新たに新規の方が入ってきたという解釈で良いのですか。
- **鈴木委員** ブックスタートですが、3、4ヶ月健診時に配布することは良いことですが、この人数

がこの区の出生数になるのですか。

- **あずま図書館長** 出生数自体は保健センターのほうで把握していますが、ただ3、4ヶ月健診時とは必ずしも一致はしないと思います。
- **鈴木委員** つまり、生まれても3、4ヶ月健診時に連れて来られないご家庭もいるわけですが、基本BCGの接種があるので、ほとんど来ているとすれば、約2000人がこの区で生まれるということになりますか。
- **あずま図書館長** はい。ブックスタートでは、出生数の九十数パーセントに配布は出来ています。あとは、保健センターで受け取れなかった方には、図書館やコミュニティ会館等で受け取れるしくみになっています。
- **鈴木委員** この時に子どもの図書カードを作ったりはしないのですか。
- **あずま図書館長** 保健センターは狭いので、読み聞かせ等もやりたいのですが、なかなかそこまでは、難しいです。
- **鈴木委員** もともとイギリスで発祥した運動ですが、その時に図書館の利用者証を子どもの名前で発行し、つまり、3、4ヶ月から親子で図書館での来館を促すということがあるので、そのようにできたら良いですね。
- **あずま図書館長** 緑図書館では、3、4ヶ月健診時にブックセットをお渡ししながら、子供向けのイベントのPRをしているので、それが図書館利用につながっているのではないかと思います、実際にはカードを配っているわけではないので、利用者増につながっているかどうかはまだ効果はわかりません。
- **高木委員** リサイクルのブック市というのは、年に何回ぐらい行っているのですか。
- **あずま図書館長** 年に1回です。前の日に幼稚園と公立の学校等を対象にご案内し、翌日が一般の区民の方です。
- **高木委員** それでは、ここに書いてある団体の数字は、前の日のことですね。
- **横井委員長** こちらの図書館では、区民の本をリサイクルに回すのでしょうか。
- **あずま図書館長** 区民の本のリサイクルは、行っていません。
- **横井委員長** 足立区の図書館では、区民の本をリサイクルにしています。外に書棚があり、ほしい人はそこから持って行っても良いということになっています。
- **あずま図書館長** 葛飾区でも行っているようです。
- **横井委員長** 場所の問題や本の破損状況により、難しいのですね。
- **横井委員長** 他によろしいでしょうか。以上で予定の議決事項、報告事項は終了しました。これで教育委員会を閉会いたします。